

# これからの陸前高田のまちの姿

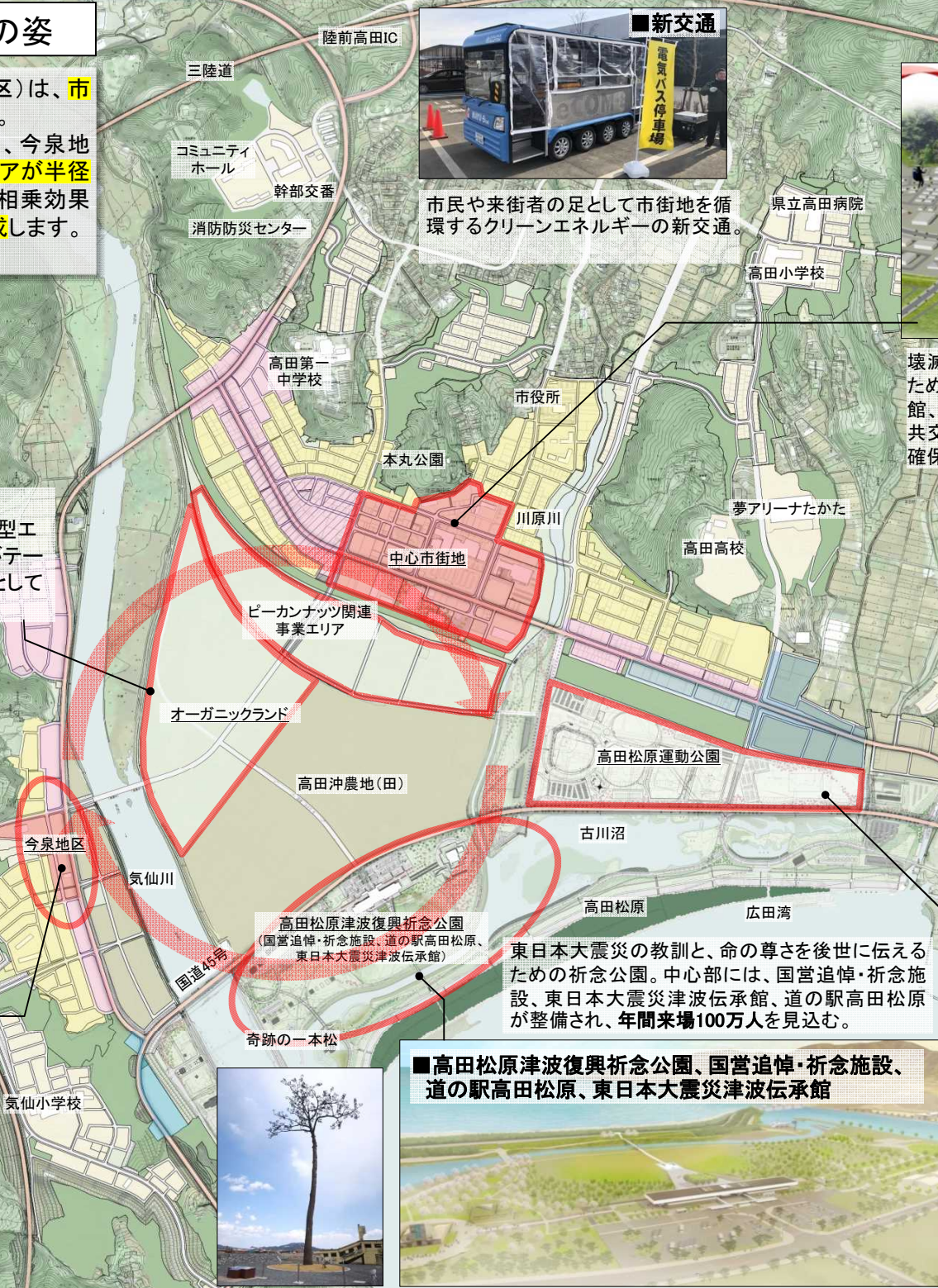
陸前高田のまち(≒高田地区、今泉地区)は、**市全体の目標像を具現化した場**となります。  
 中心市街地、復興祈念公園、運動公園、今泉地区、農業テーマパーク等の**特徴的なエリアが半径1km以内に集積し、新交通で結ぶこと**で相乗効果を生み、**多様でコンパクトな市街地を形成**します。

■**農業テーマパーク「オーガニックランド」**  
 日本初のオーガニックテーマパーク。循環型エネルギー、有機農業等、「命のつながり」がテーマ。面積約23ha。2021年4月に先行エリアとしてモデルエリアが開業。

藩政時代に気仙地方の中心地として栄えた。吉田家住宅や街道の復元など、歴史・文化をいかしたまちづくりを進める。「発酵」をテーマにした民間プロジェクト「醸(CAMOCY)」が進行中。

■**今泉地区**

発酵パーク「CAMOCY」

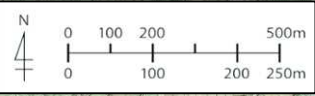
■**新交通**



市民や来街者の足として市街地を循環するクリーンエネルギーの新交通。



壊滅的な被害を受けながらも、まちの文化を未来へつなぐために再生した中心市街地。図書館、市民文化会館、博物館、公園等の公共施設、大型商業施設や店を集約。公共交通の結節点と公共駐車場の配置でアクセス利便性を確保。



東日本大震災の教訓と、命の尊さを後世に伝えるための祈念公園。中心部には、**国営追悼・祈念施設、東日本大震災津波伝承館、道の駅高田松原**が整備され、**年間来場100万人**を見込む。

■**高田松原津波復興祈念公園、国営追悼・祈念施設、道の駅高田松原、東日本大震災津波伝承館**



野球場、サッカー場2面ずつと、広いグラウンドゴルフ場等を備え、北東北のスポーツ拠点となる。整備には川崎フロンターレ、東北楽天イーグルス、アディダス等が協力。**年間利用10万人**を目指す。

■**高田松原運動公園**

